

2021 年度実施概要

学校名

洋野町立宿戸小学校

採択活動名

宿戸うみプロジェクト

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. うみであそぼう	1	生活・図工・国語
2. もっとなかよしまちたんけん／もっと宿戸のひみつをみつけよう	2	生活・国語
3. 宿戸の自慢探検（ウニ・岡谷神社・しいたけ）	3	総合・海洋・社会
4. 森と海のつながり調査隊！	4	総合・海洋・理科・社会
5. 洋野町の水産業調査隊～洋野町のウニのひみつとは？～	5	総合・海洋・国語・社会
6. 宿戸の海を守る！～私たちにできること～	6	総合・海洋・国語

取り組みの概要

宿戸小学校は、「宿戸の海を知り、大切にし、共存しながら活かして行ってほしい」という地域の願いを受け、地域の方の協力のもと、宿戸ならではの取り組みが続けられてきた学校である。しかし、地域からの要望で行われてきた体験学習があり、児童の学びとどうつながっているのかが明確ではないところがあった。そこで、児童に身につけさせたい力を踏まえたねらいや教科とのつながりを意識してこれまでの体験学習を捉えなおし、海洋教育として実践するに至っている。

今年度も、前年度までの活動を生かし、児童の実態に合わせて変更を加えつつ、全学年の教育課程に海洋教育を位置付け、生活・総合・今年度から新設された海洋科を中心に教科横断的な取り組みを続けてきた。テーマは、1・2学年「海に親しむ」、3学年「海と地域」、4学年「海と環境」、5学年「海と産業」、6学年「海と世界」である。

○1学年・2学年

宿戸小学校の昇降口には大きな水槽が設置されており、1・2年生が餌をやりながら地元の海にいる生き物を観察している。5月には、2年生が「稚ウニ放流・乗船体験」をし、6月には、1・2年生で「磯遊び」に出かけ、磯の生き物を観察し、地域の海に親しんでいる。

○3学年

宿戸には「ウニ」「岡谷稲荷神社」「しいたけ」という3つの自慢がある。地域の地理的条件や気候の特性を生かした自慢について探求する中で、特産にしてきた地域の人たちこそが宿戸の自慢であることにたどり着いている。今年度は、岡谷稲荷神社への見学・取材活動を通じて分かったことや感じたことについて動画や劇にまとめ、学習発表会で発表することができた。保護者や地域の方々への発信を通して、さらに地域を愛する気持ちが育ってきている。



○4 学年

洋野町宿戸の海岸には明治、昭和の津波供養塔が複数あり、海と共に生きてきた歴史が刻まれている。社会の学習を受け、防潮堤を見学したり、現地で避難路を確認したり、地域の自主防災組織の方から防災について学ぶ場面を設定した。また、森・川・海にどのようなつながりがあるのかについて、理科や社会での学習とも関連させ、ICT機器を活用しながら探求活動を行い、自分たちの考えをまとめた。そして、洋野町でおいしい海産物がとれることが当たり前ではなく、つながっている森を育てることが大事であることの理解を深めている。

○5 学年

ウニをはじめとする水産物加工もさかんな地域である。児童が2年生の時に放流してから3年後の6月には「水産教室」があり、ウニの殻むき体験と試食をする。増殖溝講習会を通して、宿戸の海岸地形を生かした先人の工夫と努力を知る。さらに、ウニ栽培漁業センターでウニの生態、成長について取材し、宿戸の自慢たる理由に迫る。その後、ウニの栽培漁業だけではなく他にも水産業があることを知り、海に関連した仕事とともに海と共に生きる地域の人々についての学びを深めている。



○6 学年

まずは世界でどんなことが環境問題となっているのか調べ、児童各自の課題についてポスターにまとめた。交流し、話し合うことで、地球温暖化、海洋ゴミ、マイクロプラスチック問題など、現在地球上では様々な海洋環境問題が起きていることを確認した。その後、自分たちが住む地域では実際にどんなことが起きているのかを調べることにした。地域の方を講師とする「環境教室」では、合成洗剤や土砂流出による海洋汚染、マイクロプラスチックは大気中にも存在し生物に影響を及ぼすものであることなど多くの課題があることを確認した。そして、自分たちができることは何か考えた結果、地域のスーパーマーケットでのエコバック配付を計画し、さらに、自分たちが学んだ海洋環境問題について、より多くの町民に伝えるためにチラシを作成し、「広報ひろの」と連携して配布を行うこととした。また、海洋ウィークでは、これまで学んできたことを動画配信するとともに、他校の取組について学ぶ機会を得ることができた。海洋教育サミットでは、個々の思いを込めた「はた作り」の交流を通して、他校の児童と絆を深めた。



活動中の写真

デジタルデータにて2~3枚の添付をお願いします。

(本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)